

## 開催報告：地域コミュニティ共創スキルアップ研修会（第4回）



- ・福島県では、小さな拠点・地域運営組織の形成を通じて持続可能な地域コミュニティの共創を目指す持続可能な地域コミュニティ共創カレッジ(共創カレッジ)に取り組んでいます。この取組の一環として、住民同士の話し合いの場を円滑に運営するためのスキルなどを学ぶ全4回の連続講座「地域コミュニティ共創スキルアップ研修会」を行ってきました。
- ・最終回となる今回は、前回の実地研修の振り返りとして体験したワークショップを各自採点し、グループごとに共有したほか、研修全体を通じた感想や気づきまとめるワークショップを、進行役や発表役などに分かれて行いました。
- ・参加者からは「研修で学んだことを生かして、自分の地域でもワークショップに取り組みたい」「話し合いの大切さを改めて実感するとともに、話し合う上での考え方が深まった」といった感想がありました。



共創カレッジHP

### 開催概要

日時：令和6年11月12日（火）14：00～16：00

会場：郡山ユラックス熱海 第3会議室

- 内容：① 前回（実地研修）の振り返り  
 ② 演習：ワークショップを採点しよう  
 ③ 演習：研修の感想をまとめよう

参加人数：11名（6市町村の自治体職員、集落支援員、地域おこし協力隊 など）

主催：福島県企画調整部地域振興課

運営：「持続可能な地域コミュニティ共創カレッジ」事務局（みらいくる）

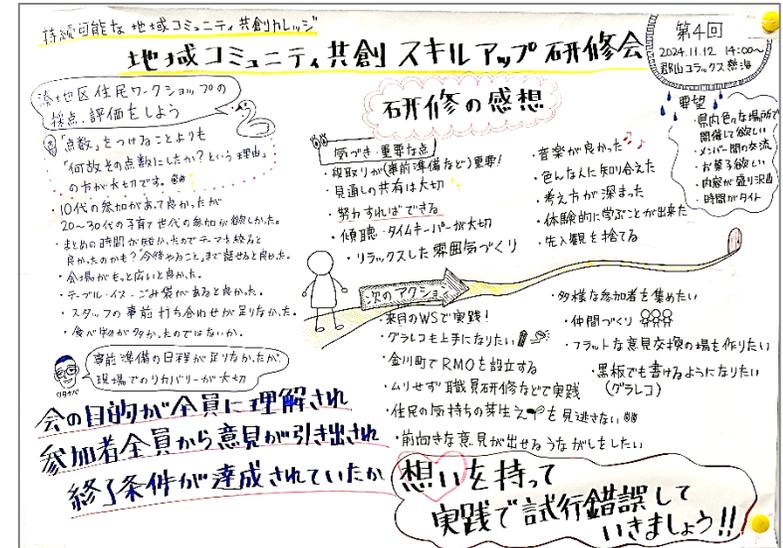
< グループワークの様子 >



< 発表の様子 >



< 研修会の内容をまとめたグラフィックレコーディング >



### 参加者の感想（抜粋）

- ・今年の4月から現在の立場になり、ゼロからのスタートで勉強し、情報収集を進めています。…(略)…今回のような研修の機会を作って下さったことは、私にとってこの上ない幸運だったと思っています。今後とも、このような研修の場を継続的に開いていただければと思います。（集落支援員）
- ・内容がとても濃い研修会だった。充実したワークショップへの手法が他にもあるなら参加したい。広く浅く学んで次につなげられるようなワークショップの手法を総合的に学ぶ講座があればと思った。（集落支援員）
- ・（今回の研修会は）3時間ぐらいあってもよい。一泊での研修でお互いの交流・親睦をより深めることが必要かなと思いました。（集落支援員）
- ・（レベル別の）スキルアップ研修があるといいなと思いました。（中間支援組織職員）